

北海道文化奨励賞

たに ぐち あか し
谷 口 明 志

札幌を活動拠点としながら、自ら事務局を務めるグループ展「Plus 1」を中心に、国内外で精力的に活動を続けている革新性の高い表現が注目される美術家である。また、大学在学中より北海道美術協会展（道展）に毎年出品し、新人賞、佳作賞、会友賞の受賞歴を経て、会員として活躍するとともに、教育者としても高等学校の美術教育の現場において、後進の育成を勢力的に続けるなど、本道における美術界の発展、推進に大きく寄与している。

◎受賞者の主な略歴

- S58 小樽市展市長賞
- S59 北海道教育大学札幌分校卒業
富川高等学校、余市高等学校、札幌拓北高等学校、北広島高等学校教諭（～現在）
- H4 道展会員推挙（S60新人賞、S61佳作賞、S62会友推挙、H3会友賞）
- H5 北海道美術協会（道展）会員、審査員（～現在）
- H13 北海道高等学校文化連盟美術専門部事務局次長、事務局長（～H20）
- H15 北海道高等学校美術工芸研究会運営委員（～現在）
- H21 「“North to North” Plus1 in Vietnam」（16-Ngo Quyen-Hanoi／ハノイ）
「水脈の肖像09－日本・韓国の今日展」（北海道立近代美術館）
- H22 札幌文化奨励賞
- H24 「意識の形 PLUS1 meets Daegu」（Artspace PURL／韓国・大邱）
- H25 北海道高等学校文化連盟美術専門委員長（～現在）
- H27 「谷口明志インスタレーション線の虚構」（市立小樽美術館）

